

平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「担い手確保」砂防現場見学会	事業経緯	新規	実施体制	協力	担当所属	湯沢支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

地元の高校生を対象とした砂防事業の現場見学等を通じ、流域特性や土砂災害履歴、砂防施設の役割と効果への理解を深めるとともに、建設技術への関心を高め、建設業の魅力を感じてもらうことで担い手確保につなげることを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省湯沢砂防事務所
協力：(一社)北陸地域づくり協会、(一社)南魚沼建設業協会、種村建設(株)

3. 事業実施概要

日時：平成30年10月9日(月) 12:45～15:30

プログラム：

- ▶ 座学・体験
 - ・砂防事業の説明
 - ・土石流体感映像
 - ・土石流VR体験
- ▶ 見学会
 - ・北ノ入川第1号砂防堰堤工事現場(南魚沼市長崎)
- ▶ 実習
 - ・高圧洗浄機(粗石洗浄)
 - ・バックホウ搭乗

参加者：新潟県立塩沢商工高等学校 機械システム科土木系
3年生 15名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

少子高齢化を受け、「担い手確保」はさまざまな業界で課題となっており、熟練技能者不足もあって建設業でも喫緊に取り組む必要性が生じている。

本事業では、砂防に関する座学・現場見学・体験学習を通じて、砂防事業の目的や効果、それを支える土木技術及び建設業の果たす役割や重要性を理解してもらうとともに、地域の安全・安心への意識を高める契機となった。こうした事業を通じ、建設業の魅力、やりがいを訴求し、担い手確保につながることを期待する。



座学「砂防(SABO)と建設業」



バックホウ搭乗体験

